

日本テスト学会第 13 回大会開催のご案内

<http://www2.kansai-u.ac.jp/jart2015>

「テスト学」と「教育」：理論と実践

日本テスト学会第 13 回大会を関西大学で開催することになりました。学会に所属する教員の数も少なく、お引き受けすることに一抹の不安もありました。幸いにも、広い意味での「テスト」に関係あるいは関心のある関西大学だけではなく近隣の大学の教員・研究者のみなさまからの応援を頂けることになり、大会開催への準備を進めることができました。

本大会のテーマは『「テスト学」と「教育」：理論と実践』としております。これまでの大会でも、テストに関する理論的研究と社会に役立つテストの実践的研究に関する発表や講演・シンポジウムなどで活発に議論されてきました。初等教育・中等教育・高等教育を担う教育機関だけではなく民間組織や公的組織などでもテストは幅広く理論的にそして実践的に研究されています。このような広がりをもつ「テスト学」に加えて、本大会では「教育」をテーマのキーワードに入れました。その理由は、教育の場で評価をキーとした改革が進行しているからでもあります。例えば、GPA 制度の導入、教育の質保証に関する IR (institutional research)、さらには、入試制度改革という節目をむかえようとしています。これに加えて、テストの理論と実践に関する「教育」という側面での議論の重要性も強調しておきたいと考えています。

欧米では、テストの理論と実践に従事する者は、psychometrics, educational measurement あるいは psychological testing などの領域で「教育」を受けるという伝統がありました。私どもの学部でもささやかな試みを 2014 年度入学生から始めました。心理測定法、心理アセスメント、職業指導の技術などの既存の科目を組み合わせた「心理テスト実践学習プログラム」です。「テスト学」の理論と実践の学びの場を学部生に提供し、「テスト学」の普及に貢献できればと考えています。

大会は、阪急千里線で大阪市内から 20 分程度に位置している関西大学千里山キャンパスの第 3 学舎 1 号館（社会学部 A 棟）を会場として開催いたします。京都・神戸・奈良への交通の便も良いところに位置しています。残暑がまだ厳しい頃の開催となりますが、みなさま是非とも大阪にお出かけ頂き、熱い議論をお楽しみください。大会実行委員一同みなさま方のご参加を心からお待ち申し上げます。

日本テスト学会第 13 回大会実行委員長

関西大学社会学部 清水和秋

1. 開催期日と会場

期日：2015 年 9 月 10 日（木）・11 日（金）

会場：関西大学 千里山キャンパス 第 3 学舎 1 号館（社会学部 A 棟）

〒564-8680 大阪府吹田市山手町 3-3-35

2. 内容

2.1. 一般研究発表

<発表形式>

- ・発表は口頭発表によります。発表時間は、原則として質疑応答5分間を含む20分間の予定です。
- ・発表のための資料として、抄録集以外に補足資料を利用される場合は、配布用プリント約50部を用意してください。
- ・発表会場には液晶プロジェクタを用意しておきます。その他の発表用機器の使用を希望される場合は、抄録原稿送付時に第13回大会事務局までご相談ください。なお、各発表会場にはノートPC（Windows7でMicrosoft Office 2013（PowerPoint）搭載）を準備する予定です。

<発表要件>

- ・「発表者のうち少なくとも1名は本学会会員」「発表論文抄録集への論文掲載」「口頭発表」という3つの条件をすべて満たすことによって、公式発表として認められます。そして、発表者の会員は、2015年度の会費を納入していることが必要です。

2.2. 企画セッション

・本大会では、1つのテーマのもとに複数の研究をひとまとめに発表する企画セッションを募集します。企画者は、企画の目的、司会者、各研究発表演題と発表者の名前をまとめて、大会事務局（jart2015@cm.kansai-u.ac.jp）までEメールで申込んでください。指定討論者を置く場合には、名前も記してください。

・応募の締め切りを**6月19日（金）**とします。応募を受け付けた後、10日以内に採否の結果を通知いたします。その際に、原稿の提出などの手続きについて同時にお知らせいたします。

<発表要件>

・企画セッションの各発表につき、「発表者のうち少なくとも1名は本学会会員」「発表論文抄録集への論文掲載」「口頭発表」という3つの条件をすべて満たすことによって、公式発表として認められます。そして、発表者の会員は、2015年度の会費を納入していることが必要です。

2.3. シンポジウム（予定）

・現在のところシンポジウムとして「テスト学からみた高大接続改革（仮題）」「学生の学びをどのように測るか？（仮題）」「外国語教育におけるテストの役割と課題（仮題）」などの準備が進められています。

2.4. 懇親会

・大会初日の夕刻、懇親会を関西大学100周年記念会館「紫紺」にて行います。

2.5. その他

・シンポジウム・企画セッションなどですが、これらの詳細につきましては、準備が出来次第、大会ホームページにアップいたします。

3. 大会参加申込み、および、一般研究発表の申込み

3.1. 申込み手続き

大会参加、および、一般研究発表の申込みは、それぞれの期日（「3.2. 申込み等期限」を参照）までに、大会ホームページ（<http://www2.kansai-u.ac.jp/jart2015>）からお申込みください。

(1) ホームページから申し込む場合

大会ホームページに「参加・一般研究発表申込みのページ」を用意しています。こちらに必要事項を入力することで、参加の申込みと、一般研究発表の申込みができます。

(2) E-mail で申し込む場合（ホームページから入力できなかった場合）

システム上で入力できない方は、メールの件名に「参加申込み」または「参加および発表申込み」と記入し、本文に下記内容を記載したメールを jart2015@cm.kansai-u.ac.jp 宛に送信してください。

・大会参加のみの申込み：

ご氏名、ご所属、会員番号（会員のみ）、E-mail アドレス、連絡先住所、連絡先 FAX（または電話）番号、懇親会への参加・不参加の別。

・大会参加および一般研究発表の申込み：

ご氏名、ご所属、会員番号（会員のみ）、E-mail アドレス、連絡先住所、連絡先 FAX（または電話）番号、連名者ご氏名、連名者ご所属、発表題目、キーワード（5つ以内）、発表要旨（250字以内、メール本文にテキスト入力してください）、各発表者の懇親会への参加・不参加の別。

大会参加、および、一般研究発表を申し込まれた方には、受付後2週間以内に、確認のメールをお送りします。受付後2週間以上経過しても確認の連絡が届かない場合は、第13回大会事務局までメールにてお問い合わせください。なお、一般研究発表については、発表題目および要旨に基づいて査読を行い、本大会の趣旨に沿わないと判断される場合はその旨ご連絡いたします。

3.2. 申込み等期限

一般研究発表の申込み期限： **2015年6月19日（金）**

一般研究発表の発表論文抄録集原稿送付期限： **2015年7月17日（金）**

大会参加の事前申込み・諸費用事前払込期限： **2015年8月21日（金）**

3.3. 諸費用の払込み

大会参加費、および、懇親会参加費の事前払込みは、期限までに参加の事前申込みを済ませた上で、**2015年8月21日（金）**までにお手続きください。ゆうちょ銀行・郵便局から送金する場合は郵便局備え付けの払込取扱票、他の金融機関から振り込まれる場合は金融機関備え付けの振込用紙を用いて、以下の口座にご送金ください。いずれの場合も、手数料は依頼人負担となりますのでご了承ください。

ゆうちょ銀行・郵便局から

口座番号： **00990-2-307339**

口座名称： 日本テスト学会第13回大会事務局

他の金融機関から

銀行名（金融機関コード）：ゆうちょ銀行（9900）

店名（店番）：〇九九（ゼロキュウキュウ）店（099）

種目・口座番号：当座 0307339

口座名義：日本テスト学会第13回大会事務局

| | 大会参加費 | | | | 懇親会 参加費 |
|-----------------|---------|---------|------------|---------------|------------|
| | 正会員 | 法人会員 | 準会員・ 学生 | 非会員 (学生除く) | |
| 事前払込み (8/21 まで) | 5,000 円 | 5,000 円 | 3,000 円 | 6,000 円 | 5,000 円 |
| 当日支払い (会場にて) | 6,000 円 | 6,000 円 | 4,000 円 | 7,000 円 | 6,000 円 |

<払込みに関するお願いと注意>

- ・必ず参加登録者名で払込んでください。
- ・払込み金額の内訳（大会参加費，懇親会参加費）を明記してください。
- ・利用明細書は領収書の代わりとして必ず保管してください。
- ・参加の事前申込みをされても，期限までに事前払込みを完了されない場合は当日支払いの適用になりますのでご注意ください。

4. 会場アクセス，および，宿泊等

- ・最寄り駅は，阪急千里線「関大前」駅（徒歩5分）です。
関大前駅の南出口（梅田方面）からキャンパス内のエスカレータで大会会場へアクセスすることができます。関大前駅の北出口（北千里方面）からは，関西大学の正門を入らずに右折した右手に会場の学舎が見えます。なお，詳細は大会ホームページにアップする予定です。
- ・駐車場はご用意できませんので，車での来場はご遠慮ください。
- ・宿泊される方は各自でご用意ください。
- ・大会会場の受付付近にクロークを開設する予定です。

5. 抄録原稿の作成・送付

- ・抄録原稿の作成にあたっては，同封の「抄録作成要領」，あるいは，ホームページを必ずご参照ください（<http://www2.kansai-u.ac.jp/jart2015>）。
- ・抄録原稿は，ホームページ，E-mail（jart2015@cm.kansai-u.ac.jp），または，郵便にて，第13回大会事務局にお送りください。
- ・原稿送付期限（**2015年7月17日(金) 必着**）を厳守してください。

6. 大会プログラム・論文抄録集

- ・大会プログラムは，8月上旬に大会ホームページにてお知らせする予定です。
- ・論文抄録集は，大会参加者には当日会場受付にてお渡しいたします。

7. 第13回大会事務局連絡先

日本テスト学会第13回大会事務局
 住所：〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35
 関西大学社会学部 内
 FAX：06-6368-0082
 E-mail：jart2015@cm.kansai-u.ac.jp